

1

ROUND

APR 2012

RACING PRESS

apan

**2012 SUPER TAIKYU ROUND 1
FUJI SPEEDWAY**



SUPER TAIKYU SERIES

ST

2012 Round 1
FUJI SPEEDWAY



富士名物の「SUPER TEC」は4時間耐久レースとして開催された。参加型モータースポーツの最高峰スーパー耐久シリーズは今年が富士が開幕戦。ST-Xクラスから名称をGT3に改められFIA GT3を含む6クラス41台が出走した。

SUPER TEC 4HOURS RACE
3/25

Text Editor
吉川綱恵

Photo
鉄谷康博
中村佳史
近江 勤
小澤克仁

今年はニューマシン PETRONAS SYNTIUM
SLS AMG GT3独走予感!



THE TEAM CLOSE-UP

Team BIRTH RACING PROJECT

Photo: Y. Tetsutani / T. Ohumi



A Driver

奥村浩一
Kouichi OKUMURA

スーパー耐久から海外レースまで多くのレース経験を積むBRPの代表兼ドライバー。フィットのデビューチャンプを逃し昨年の雪辱に誰よりも燃える男。予選の集中力と決勝の安定さには定評が高い。コースレコードとファステイストを何時も狙っている。



B Driver

古宮正信
Masanobu KOMIYA

かつてはチューニングカーのドライバー経験から本格的レースに参加。ツーリングカーからフォーミュラーまで多彩な車両でレースに参加。その後、引退をして13年のブランクを経て2009年にサーキットにカムバック。マーチカップで活躍した燦し銀の走りを見せます。



B Driver

松田智也
Tomoya MATSUDA

幼少からレーシングドライバーに憧れ2008年から鈴鹿サーキットを中心にサーキット走行で腕を磨き2011年BRP育成ドライバー1期生となる。2年間に渡りNゼロ4時間耐久に参戦。今年はスーパー耐久に初参戦。若手期待の新人ドライバー。



C Driver

西田公也
Kimiya NISHIDA

長年に渡り、チューニングカーによるタイムアタック及びレースに参戦し輝かしい成績を修める。海外レースへの参戦を視野に入れ、2011年から本格的にスーパー耐久に参戦を開始。速さと器用さを兼ね備えたドライバーのひとり。二人の新人を強力にバックアップします。



BRP☆HYPER ECU C72 制動屋 J's HONDA Fit RS 21





今年の悔しさを全戦でリベンジ!

昨年、フィットでS耐久にデビューしたパースレシングプロジェクトは最終ラウンド5戦・6戦のもてぎで無念のクラッシュと不運な接触アクシデントで目の前のチャンピオンを逸した。今年こそはチャンピオン獲得に秘かに燃える一人のドライバーがいた。BRPの代表でありドライバーの奥村浩一である。今年に賭ける思いは人一倍で全戦をリベンジと唱えている。海外レースも視野にいたドライバー育成に力をそそぐプロジェクトリーダーは昨年のシルバーストーンの加え近い将来ドイツ ニュルブルリンク24時間もヴァイジョンに入れS耐久のチャンピオンをチーム一丸となってチャレンジしている。